

1 八幡ジャンクション工事

新名神高速道路と第二京阪道路とが接続する八幡JCT(仮称)では盛土造成や橋脚工事を行っています。全50基の橋脚のうち、現在19基が完成し、残りの橋脚を引き続き施工していきます。



2 京田辺高架橋西(下部工)工事

木津川橋から八幡JCT(仮称)へつながる京田辺高架橋(全長約1590m橋脚全105基)の橋脚工事で、全体の約3割に当たる537m、橋脚33基の施工と、高架橋全域の高架下整備を行います。H25年12月より基礎杭の施工をしております。



3 京田辺高架橋東(下部工)工事

京田辺高架橋の橋脚工事の東側を担当する工事で、全体の約7割に当たる1053m、橋脚72基の施工を行います。現在12基が完成し、残りの橋脚を引き続き施工していきます。



4 木津川橋(下部工)工事

木津川を渡河する木津川橋の橋脚を造る工事を行っています。木津川河川内の工事は毎年、非出水期となる10月中旬から翌6月中旬の間に行います。全12基の橋脚のうち、現在2基が完成し、残りの橋脚を引き続き施工していきます。



5 城陽ジャンクション工事

新名神高速道路と京奈道路とが接続する城陽JCT(仮称)では、埋蔵文化財調査が完了した箇所から盛土造成や橋脚工事を行っています。全37基の橋台・橋脚のうち、現在は13基の工事を施工しています。



SHIN-MEISHIN EXPRESSWAY ハイウェイレッスン

11/12 報道関係者を対象とした建設現場案内

報道関係者を対象に新名神高速道路(城陽JCT・IC(仮称)~八幡JCT・IC(仮称))の建設現場案内を実施しました。当日は多くの報道関係者の方々にご参加をいただき、

11/20 京都府域における新名神高速道路の建設状況として八幡ジャンクション(仮称)、京田辺高架橋、木津川橋、城陽ジャンクション(仮称)の各工事をご案内しました。あわせて、新名神高速道路(大津JCT(仮称)~城陽JCT・IC(仮称))[京都府域]の事業概要・進捗状況の説明をしました。

11/19 京都市立伏見工業高等学校 現場見学会

新名神木津川橋の工事現場において、京都市立伏見工業高等学校3年生約40名による現場見学会を行いました。木津川橋(下部工)工事現場で、橋脚工事や河川の瀬替工事などを見学していただきました。見学終了後、生徒からは様々な視点より活発な質疑をいただき、見学を通して専門分野に関する幅広い知識など、少しでも習得していただけたかと思えます。

11/20 ふるさと京田辺を学ぶ講座

11月20日(水)に「ふるさと京田辺を学ぶ講座」の一環として、京田辺市民24名の方々に現場案内を実施いたしました。京田辺高架橋東(下部工)工事現場と八幡ジャンクション工事の現場を見ていただきました。引き続き地域の方々のご理解とご協力をいただき、安全第一に工事を進めてまいります。

10/21 草内小学校

自らが暮らす地域を知る学習の一環として、京田辺市立草内小学校5年生、新小学校3年生、松井ヶ丘小学校の児童親子による新名神高速道路の建設現場見学会を行いました。京田辺高架橋の下部工(橋脚部分)工事の現場では、子供たちは小さなヘルメットを被り熱心に現場を覗きこみ、工事関係者の話を聞いていました。これからも興味関心を持って工事の進捗を見ていてください。

11/1 新小学校

12/7 松井ヶ丘小学校

11/20 京都府域における新名神高速道路の建設状況として八幡ジャンクション(仮称)、京田辺高架橋、木津川橋、城陽ジャンクション(仮称)の各工事をご案内しました。あわせて、新名神高速道路(大津JCT(仮称)~城陽JCT・IC(仮称))[京都府域]の事業概要・進捗状況の説明をしました。

11月20日(水)に「ふるさと京田辺を学ぶ講座」の一環として、京田辺市民24名の方々に現場案内を実施いたしました。京田辺高架橋東(下部工)工事現場と八幡ジャンクション工事の現場を見ていただきました。引き続き地域の方々のご理解とご協力をいただき、安全第一に工事を進めてまいります。

自らが暮らす地域を知る学習の一環として、京田辺市立草内小学校5年生、新小学校3年生、松井ヶ丘小学校の児童親子による新名神高速道路の建設現場見学会を行いました。京田辺高架橋の下部工(橋脚部分)工事の現場では、子供たちは小さなヘルメットを被り熱心に現場を覗きこみ、工事関係者の話を聞いていました。これからも興味関心を持って工事の進捗を見ていてください。



※本誌における新名神のJCT(ジャンクション)IC(インターチェンジ)構造物の名称はすべて仮称です。